

重要なパスワード管理!

SNSやショッピングサイトなどの利用者から

- SNSを乗っ取られて、友人に詐欺メッセージが送られてきた。
 - ショッピングサイトのIDを無断で使用され、高額な商品が購入されている。
- など、IDとパスワードを無断で使用された不正アクセス事案が発生しています。

IDとパスワードは「印鑑」と同じように重要な役割を果たすものですので、適切に管理するために、次の事項に注意して下さい。

1 推測されやすいパスワードを設定しない

次のようなパスワードは、簡単に推測されやすいパスワードですので、使わないようにしましょう。

- ・ IDから類推できるもの
例：IDが「okinawa123」で、パスワードが「okinawa123」「okinawa」「123」など
- ・ 利用者と関係のある文字や数字
例：誕生日、電話番号、自分の名前、車のナンバーなど
- ・ 辞書に載っている単語
例：「okinawa」「keisatsu」「password」など
- ・ 文字数が短いもの
※ 最低でも8文字以上の文字数にしましょう。



2 パスワードを厳重に管理する

いくら推測されにくいパスワードを使っているとしても、他人に教えたり、貸したりすると、そこからパスワードが漏れてしまう可能性がありますので控えましょう。

また、フリーメールなどへメモの代わりとして、様々なIDとパスワードを記録した場合、そのメールを不正アクセスされパスワードが漏えいした例もあります。

3 ID・パスワードを使い回さない

ショッピングサイトやSNSなどのインターネットサービスを利用する際に、同じIDとパスワードを使い回すと、漏れてしまった場合に、多くのインターネットサービスで不正アクセスの被害を受ける可能性があります。

インターネットサービスごとに、異なるパスワードを設定しましょう。

4 二段階認証を利用する

ログインするときにパスワードと携帯電話などに送られてくる第二パスワードを求める二段階認証は、万が一パスワードが漏れてしまった場合でも、第二パスワードを知ることができないため、不正アクセスを防ぐことができます。

特に、インターネットバンキングなどの発生すると被害が大きくなるサービスについては、積極的に利用するようにしましょう。

5 被害に遭った場合

パスワードを盗まれた可能性がある場合は、運営会社へ連絡して被害の状況の確認や利用休止などの手続きを行い、警察に相談して下さい。

警察の相談窓口(被害相談)

- ・ 警察本部警察安全相談窓口
TEL 098-863-9110(又は、プッシュ回線等から#9110)
- ・ 各警察署の警察安全相談窓口